



各 位

平成26年5月13日

会 社 名 株式会社イーエムシステムズ
 代 表 者 名 代表取締役社長 國光 浩三
 (コード番号 4820 東証 第一部)
 問 合 せ 先 取締役執行役員管理本部長 青田 玄
 (TEL 06-6397-1888)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、この度、平成27年3月期を初年度とする中期経営計画（平成26年4月～平成29年3月）を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 経営計画策定の背景

当社は、平成20年4月にビジネスモデルを変革して以来、旧来の5年間無償保証（フロー的ビジネスモデル）からハードウェアの初期費用および処方箋枚数に応じた課金方式（ストック的ビジネスモデル）に全面的な切り替えを行うとともに、医科システム事業の事業基盤の確立に努めてまいりました。その結果、現中期経営計画の2年目である平成26年3月期は、消費税の増税による事業環境の変化がございましたものの、増収増益となりました。

新中期経営計画の期間においては、自社システムの切り替えが初年度に完了する見込みであることから、以下の2点へ注力し、更なる事業拡大と事業基盤の強化へ努めることといたしました。

① 医科システム事業

平成25年9月に連結子会社化した株式会社ユニコン（旧 株式会社ユニコン西日本）と営業活動を融合することによる医科システムの更なる拡販

② 調剤システム事業

自社システムの切り替え完了に伴い、他社、新規ユーザーの獲得に注力する為の営業体制の見直し

このような状況を総合的に勘案いたしました結果、前中期経営計画の見直しを行い下記の通り平成27年3月期を初年度とする中期経営計画を策定いたしました。

2. 連結事業計画

(単位：百万円)

	平成26年3月期 実績	平成27年3月期 計画	平成28年3月期 計画	平成29年3月期 計画
売 上 高	11,369	12,096	12,732	13,432
営 業 利 益	1,672	1,673	1,740	2,040
経 常 利 益	2,284	2,200	2,256	2,576
当 期 純 利 益	1,420	1,410	1,445	1,651

3. セグメント別事業計画

システム事業及びその関連事業

(単位：百万円)

	平成26年3月期 実績	平成27年3月期 計画	平成28年3月期 計画	平成29年3月期 計画
売 上 高	11,430	12,358	12,978	13,668
営 業 利 益	1,670	1,684	1,745	2,041

その他の事業

(単位：百万円)

	平成26年3月期 実績	平成27年3月期 計画	平成28年3月期 計画	平成29年3月期 計画
売上高	289	316	332	341
営業利益	79	82	88	92

※ 上記セグメント別の売上高及び営業利益は、セグメント間の内部取引消去前の金額であります。

4. 事業セグメント別戦略

(1) システム事業及びその関連事業

ビジネスモデル変革から6年を経て、安定した収益基盤を確保できたことにより平成26年3月期は大幅な黒字を達成いたしました。調剤システム事業につきましては、旧システムである「Recepty」をご利用のユーザーへの「Recepty NEXT」への切り替え推進は平成27年3月期中には完了する見込みとなり、今後も事業を拡大していくにあたり他社、新規ユーザーの継続的な獲得は必要不可欠となってまいりますので、現在の営業体制の見直しを行うことで事業の拡大に努めてまいります。

医科システム事業につきましては、平成25年9月に株式会社ユニコンを連結子会社化したことにより、飛躍的に事業規模を拡大することができました。今後は、株式会社ユニコンと製品等の融合を果たすことでシナジー効果創出を目指すこととなりますが、まずは平成26年4月より営業体制を一元化することにより、事業の拡大・効率化に努めてまいります。また、医科システムの販売状況を鑑み、医科専任インストラクターの拡充を見送っておりましたが、平成27年3月期に大幅な増員を行い、サポート体制の拡充にも努めてまいります。

また、政府の「高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部（IT戦略本部）」より発表された「新たな情報通信技術戦略 工程表」に記載されている「『どこでもMY病院』構想の実現」におきましては、今後の医療業界の発展へ貢献すべく処方箋情報の電子化に伴うEHR（Electronic Health Record）及びPHR（Personal Health Record）に関する研究開発や実証事業に積極的に取り組んでまいります。

(2) その他の事業

その他の事業につきましては、「健康」をテーマとして、株式会社ラソソテが新大阪ブリックビル内のスポーツジム「LASANTE」と保育園「LaLa Kids」及び貸会議室の運営、並びに新大阪ブリックビルの管理を行っております。

スポーツジム、保育園につきましては、順調に利用者・会員数等は増加し、業績も伸びてきておりますので、好評を頂いている施設環境に加え、人の織り成す質感を強化したサービスを積極的に行う等、今後も引き続き付加価値の高いサービスを提供することで事業の拡大に努めてまいります。また、貸会議室につきましては、新大阪という好立地を活かし、お客様の利便性を追求したサービスを展開し、リピーターの増加と新規ユーザーの確保により収益増加を図ります。

以上